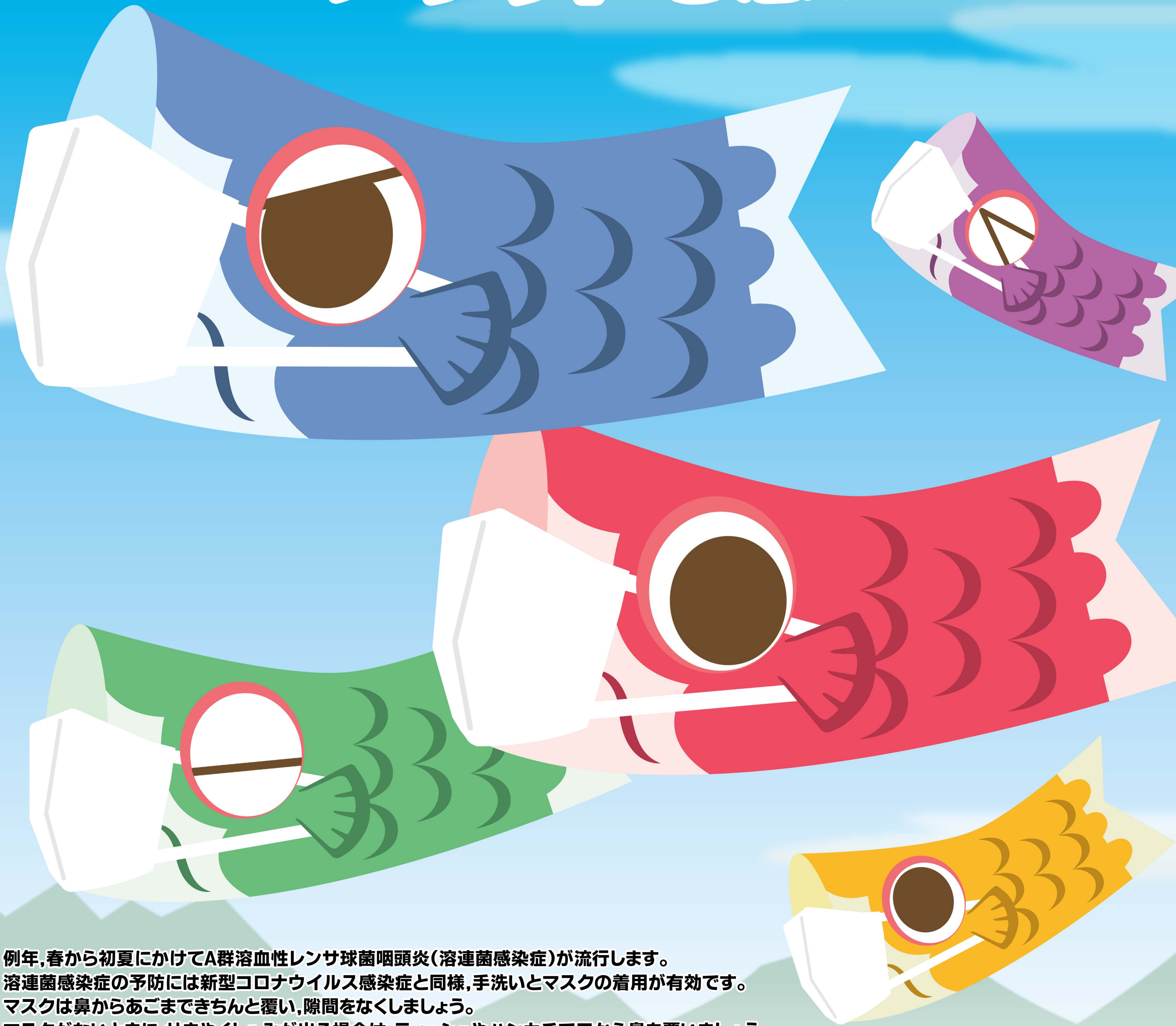


おでかけに せきエチケットも^{わす}れずに！



例年、春から初夏にかけてA群溶血性レンサ球菌咽頭炎(溶連菌感染症)が流行します。
溶連菌感染症の予防には新型コロナウイルス感染症と同様、手洗いとマスクの着用が有効です。
マスクは鼻からあごまできちんと覆い、隙間をなくしましょう。
マスクがないときに、せきやくしゃみが出る場合は、ティッシュやハンカチで口から鼻を覆いましょう。

※A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の詳細については、下記の二次元コードからリーフレットを御覧ください。



- ◆感染症に関するお問合せ
京都市保健福祉局 医療衛生企画課
(TEL:075-746-7200 FAX:075-222-4062)
- ◆発行元 京都市衛生環境研究所 管理課
(TEL:075-606-2674 FAX:075-606-2671)

